

研修レポート

北群馬郡町村議会議長会 議員研修会

「はばたけ群馬プラン」について

日時 7月27日(金)

講師 群馬県総合計画推進係 藤田係長

進係 藤田係長

「地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり」を基本目標とし、実現に向けた施策展開の方向である「次代を担う人材の育成」、「高齢者が活躍できる社会づくり」、「産業人材の育成」、「地域の医療・福祉を支える

人材の育成・確保」、「人づくりのための仕組み作り」を推進するため、5つの重点プロジェクトを設定します。

ここでは「次代を担う人材づくり」プロジェクトについて紹介します。プロジェクトのねらいは、次代を担う子どもや若者には無限の可能性や夢があります。その力が未来を築き、将来

の群馬県発展の原動力となります。激しい社会変化は当面続くことが予想されますが、どのように社会が変化しようとして、一人ひとりが新しい未知への課題に対して自律的に対応し、他人と協力・協調しながら社会を支え、その生涯を切り拓いていく力を育成することが、これからの限らない可能性を大きくはばたかせていく上で重要です。

子どもたちの豊かな心とたくましく生きる力を育成するため、成長段階に応じた体験活動や勤労観・職業観を育てるキャリア教育・職業教育などを行うとともに、子どもを産み育てやすい環境づくりや大人へ自立していく子ども・若者の成長を社会全体で支援する取り組みを推進します。

- 【主な取り組み】※詳細については省略します。
1. 郷土への誇りと豊かな心の育成
2. たくましく生きる力の育成
3. 文化・芸術とスポーツを通じた人づくり
4. 子ども・若者の強い心と自立心を持った成長の支援
5. 総合的な少子化対策これらについて取り組むとしております。



研修会

全国議会広報研修会

心をつかむ文章を書くために

日時 7月30日(月)～7月31日(火)

研修先 東京砂防会館

議会広報にたずさわる全国の議員と職員が一堂に会し学ぶ研修会に、今年も委員会として委員全員が参加し講習を受けることができました。

第1日目は全体会で、600人余りを収容する会場がほぼ満席となる中、私たち榛東村は、最前列の指定された座席につき、3つの課題について講師(その道の専門家)から講義を受けました。中でも株式会社

の代表取締役であり文章塾塾長の肩書きを持つ講師の田村仁氏の講義は「読まれる広報紙を考える」ことを中心課題として、具体的に判りやすく例題も豊富に紹介しながらの進行となりました。「伝わる分かりやすい文章を書くコツ」として工夫16項目は、広報に関わるものには修得すべき必須項目です。そして何を書くべきかについては、一番重要なポイントとなるの

は、「心をつかむ文章を書く」ことであると心に刻みました。

第2日目は、議会広報クリニクです。本村の議会広報紙は第3分科会9町村が申し込んだ中、3番目に登場し、丁寧に講評を受けました。

表紙に載せる写真については、人物であれば集団の中の1人、あるいは一組に焦点を絞り、一瞬の表情をとらえる。数字や単位の表記については、統一する。標題と本文のダブリを省く。写真の代わりに地図情報を活用する。行政用語はそのまま使用しない。難しい漢字にはルビを付ける等。研修の成果が「読まれる議会だより」として住民から評価されるよう研鑽を積んでいきます。